



本 庄

ロータリークラブ会報

47 - 13 第 2261 回 例会 10 月 1 日 (木) 2009 年 10 月 8 日 (木) 発行

2009 ~ 10 年度 国際ロータリー会長 ジョン・ケニー 第 2570 地区 ガバナー 加藤玄静
 会長 田中 克 会長エレクト 戸谷清一 副会長 武井包光 副会長 杉山淑子 幹事 今泉憲治

《本日の例会》

職業奉仕月間・米山奨学部門月間
卓 話

進 行 S A A 井下 典
 点 鐘 午後 12 時 30 分 田中 克 会長
 国 歌 君が代
 ソング 奉仕の理想

〔会長挨拶〕 田中 克 会長



皆様、こんにちは。本日も多数の御出席御苦労様です。いよいよ 10 月になりました。年間を通して一番過ごし易い季節となり、メンバーの皆様には職業奉仕に、スポーツに、またロータリー活動に御活躍を期待致しております。10 月は職業奉仕月間、米山奨学部門月間となっております。

本日の御客様は第 2570 地区米山奨学部門委員長の大澤衛様と奨学生の謝微さんです。卓話を御願います。本日の理事会での決議事項を報告申し上げます。

- 1 小山雅彦さんの入会式を第二例会にて実施。
- 2 on, to モントリオール世界大会の説明会を第四例会にて実施。(担当 狩野輝昭会員 中島高夫会員)
- 3 秋の移動例会 第五例会実施
- 4 ガバナー公式訪問例会日の変更
11月26日(木) 11月28日(土)
- 5 合同新年会 1月7日(木) グランドホテル本庄にて
本庄RC 児玉RC 上里RC 本庄南RC
以上です。

〔幹事報告〕 今泉憲治 幹事

皆さん今日は、本日は遠い所お越しくございました。大澤委員長様、謝 微さんようこそお越しくださいませ。ありがとうございます。宜しくお願いたします。本庄市書道人連盟から「本庄書道展」開催の案内が届いております。11月14日、15日本庄市中央公民館で開催されますので皆さん是非お出かけ下さい。

〔新世代部門セミナー参加報告〕

岡芹正美 会員

ガバナー随伴報告

須永秀和 会員

〔委員会報告〕

親睦委員会

金井直樹 会員

次回の例会にプレザーが届きます。
移動例会の案内

奉仕プロジェクト部門委員会

狩野輝昭 委員長

米山記念奨学部門委員会

坂本雄蔵 委員長

〔卓 話〕

米山奨学生

謝 微 様

「通信」と言う言葉の意味

私は謝微と申します。中国から参りました。今、早稲田大学大学院国際情報通信研究科に所属して、修士課程の国際情報通信学を専攻しております。時間のたつのは早いものです。日本に来てから、もう一年になりました。それに、ロータリー米山奨学生に選ばれてから、既に半年の時間がたちました。その一年間、私は IP ネットワークの構築、またはインターネットのトラフィックコンテンツの分析を主として、様々な情報通信分野に関する知識の勉強と技術の研究をやり続けていた同時に、学校の先生と友達及びロータリーの皆さんを通して、色々な日本ならではの素敵な体験が出来ました。その同時にも色々な方々に大変お世話になっております。そして、このように私を支えてくださった皆さんに、私は、ぜひ今自分の心の中に積み重ねた収穫と感想を報告したいと思っております。

広辞苑を調べると、「通信」と言う言葉は二つの意味が持っています。一つは、「人がその意思を他人に知らせること、音信と通ずること、たより」と言うことです。もう

一つの意味は、「郵便、電信、電話などによって意思や情報を通ずること」です。私は元々、技術的な通信知識を一層広く、深く学ぶために、日本へ留学することにしましたが、実際に、日本に来た後、皆さんとの出会いのお陰で、その「通信」のもう一つの意味、つまり、人に自分の意思を知らせて、分かり合うという意味を改めて理解することが出来ました。この二つの意味を合わせてこそ、本当の通信が出来るとのことも再認識できました。

今の社会は ICT (Information Communication Technology : 情報通信技術) 社会と言われます。ICT の様々な技術によって、社会の構造と人々の生活は激しく変化しています。そのような ICT 社会に、通信ネットワークは巨大な基盤として、社会の様々な方面と分野に大きく役に立っています。私はその事実を実感している上、情報通信研究の道を選びました。日本に来てから、学校で研究室のゼミとプロジェクトに参加する度、ご指導の先生が学術と研究に対していつも厳格で、一途な精神に心より感心しております。それに、色々な資料を通して、日本の情報通信技術のメリットとレベル、そして、研究者たちの情熱と実力もますます実感して来ました。私は、自分もこのような環境の中で、研究を進めて、最新技術を学んで、そして通信業界にもっと役にたっていきたいと思えます。技術とは、社会と人々の生活を改善してこそ、その技術には意味があるということも日本通信製品とサービスにこめた人間性と優しさから深く実感しております。

一方、私は、ロータリー米山奨学生になってから、色々な素敵な方々と出会って、色々なイベントと集会に参加することが出来ました。皆と一緒に過ごした時間を通して、人と接すること、更に、国境や、文化の差を越えて、お互いに交流することはどれだけ重要なのかと深く体得しました。ロータリアンの皆さんは、立派な社会人として、ほぼ毎日忙しく仕事をしています。その上、ロータリーの各活動にも参加して、私たち奨学生のことに興味を持って、優しく接してくれます。このような他人と社会に情熱を持って、交流に重視するロータリアンの皆さんは本当に素晴らしいと思えます。人を理解することは決して簡単なことではないと思えます。それに、地域と歴史によって、お互いの文化や習慣なども異なっています。そのため、お互いに十分に分かり合うに辿り着くまでに、心を優しく、広く他人との交流することはとても貴重だと思えます。ロータリーの皆さんは自らの行動によって、ロータリーの魅力を、そして、人と交流することの良さと大切さを私に教えてくれました。そのようなロータリーの奉仕は、ちょうど「通信」と言う言葉のもう一つの意味を説明してくれたんではありませんか？私はそう思っております。

私は、これからも学校の研究に専念しつつ、たくさんの人々と交流し、いつも心を広く、客観的にものごとを考えて行きたいと思えます。そして、ロータリー米山奨学生として、ロータリーの魅力と交流することの意味をもっと多くの人に伝えることは自分の誇りと責任であると思ひ、皆さんと一緒に「通信」という道を進んで行きたいと思っております。



〔ニコニコ BOX〕

- 大澤 衛
「本日はお世話になります。」
- 高柳育行
「ロータリーの友 10月号のロータリーアットワークに昨年度の移動例会の記事が掲載されました。」
- 真下恵司
「大澤部門委員長ようこそ、お手やわらかにご指導下さい。」
- 藤井 仁
「ニコニコボックス委員会のみなさまごろうさま。」
- 矢島淳一
「第1回ゴルフコンペで優勝させて頂きました。」
- 茂木 聡
「ロータリーの友 10月号、28Pを見て下さい。高柳直前会長の投稿記事が掲載されました。」
- 「大澤 衛 地区米山部門委員長、本日は卓話よろしく願致します。」
- 田中 克 坂本雄一 高柳育行 渋谷修身 金井直樹
巴 高志 三宅健吉 須永秀和 戸谷清一 岡崎正六
梅村孝雄 春山茂之 長谷川京子 温井一英 茂木 正
野澤章夫 五十嵐敦子 高橋福八 中村 孝 横尾セツ
橋本恒男 井下 典 武井包光 金沢喜作 澁澤健司
八木茂幸 佐藤賀則 狩野輝昭 杉山淑子 下山正男
岡芹正美 中島高夫 竹並栄一郎 今泉憲治 浅香 匡
坂本優蔵 石原輝弥 横尾 巧

〔出席報告〕

会員数	出席免除 会員数	出席義務 会員数	出席 会員数	出席率
68名	5名	63名	55名	80.8%

次回プログラム

10月8日(木) 午後12時30分 第2例会
 埼玉グランドホテル
 小山雅彦君入会式
 卓話 第2570地区・職業奉仕部門委員長 新井弥男様

広聴広報委員会 矢島淳一・飯塚明男・岩淵富男・塚越 茂・笠原 勝・山田喜一

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 埼玉グランドホテル本庄700号
 〒367-0041 本庄市駅南2-2-1
 TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

例会場 埼玉グランドホテル本庄
 Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp
 ホームページ
<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>